

土工数量計算書 (配水管)

[illegible]

延長集計表

[illegible]

土工計算書
市道 歩道乗入れ部
配水管布設
DIP φ 100mm DP=0.9m

①

計算条件	管種・管径	DIP φ 100		機械掘削	0.970	m	
	舗装版厚	0.05	m	機械埋戻	0.720	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.25	m	下層路盤
	管外径	0.118	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.65	m	AS	0.05	m	
掘削延長	0.94						0.94 m
舗装版切断工 t=5cm	0.94	×	2	+	0.65	×	1 = 2.5 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	0.94	×	0.65			=	0.6 m ²
機械掘削工	0.65	×	0.970	×	0.940		0.6 m ³
埋戻工 (発生土)	(	0.65	×	0.720	-	0.118	2
			×	π	÷ 4	)	×
						0.94	= 0.4 m ³
残土処分工(発生土)	0.60	-	発生土 0.40	÷	0.9		= 0.2 m ³
残土処分工(AS)	0.60	×	0.05			=	0.03 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=25cm RC-40	0.94	×	0.65			=	0.6 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=5cm PK-3	0.94	×	0.65			=	0.6 m ²

土工計算書

市道 歩道

配水管布設

DIP φ 100mm DP=1.3m

②

計算条件	管種・管径	DIP φ 100		機械掘削	1.390	m	
	舗装版厚	0.03	m	機械埋戻	1.290	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.10	m	下層路盤
	管外径	0.118	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.65	m	AS	0.03	m	
掘削延長	10.20						10.20 m
舗装版切断工 t=3cm	10.20	×	2	+	0.65	×	1 = 21.1 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	10.20	×	0.65			=	6.6 m ²
機械掘削工	10.20	×	0.650	×	1.390		= 9.2 m ³
埋戻工（発生土）	$\left(0.65 \times 1.290 - 0.118 \times \frac{\pi}{4} \right) \times 10.20$						= 8.4 m ³
残土処分工(発生土)	9.20	-	発生土 8.40	÷	0.9		= -0.1 m ³
残土処分工(AS)	6.60	×	0.03			=	0.2 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=10cm RC-40	10.20	×	0.65			=	6.6 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=3cm PK-3	10.20	×	0.65			=	6.6 m ²

土工計算書
市道 歩道 乗り入れ部
配水管布設
DIP φ 100mm DP=1.3m

③

計算条件	管種・管径	DIP φ 100		機械掘削	1.370	m	
	舗装版厚	0.05	m	機械埋戻	1.120	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.25	m	下層路盤
	管外径	0.118	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.65	m	AS	0.05	m	
掘削延長	9.46						9.46 m
舗装版切断工 t=5cm	9.46	×	2			=	18.9 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	9.46	×	0.65			=	6.1 m ²
機械掘削工	9.46	×	0.650	×	1.370		
							= 8.4 m ³
埋戻工 (発生土)	(	0.65	×	1.120	-	0.118	2
			×	π	÷	4	)
							×
							9.46 = 6.8 m ³
残土処分工(発生土)	8.40	-	発生土 6.80	÷	0.9		
							= 0.8 m ³
残土処分工(AS)	6.10	×	0.05			=	0.3 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=25cm RC-40	9.46	×	0.65			=	6.1 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=5cm PK-3	9.46	×	0.65			=	6.1 m ²

土工計算書

市道 歩道

既設管撤去・配水管布設

VP φ 100mm撤去 DP=1.3m 管外形 0.114m

DIP φ 100mm布設 DP=1.3m 管外形 0.118m

④

計算条件	管種・管径	DIP φ 100		機械掘削	1.390	m	
	舗装版厚	0.03	m	機械埋戻	1.290	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.10	m	下層路盤
	管外径	-	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.65	m	AS	0.03	m	
掘削延長	112.43						112.43 m
舗装版切断工 t=3cm	112.43	×	2	+	0.65	×	1 = 225.5 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	112.43	×	0.65				= 73.1 m ²
機械掘削工	$\left(0.65 \times 1.390 - 0.114 \times \pi \div 4 \right) \times 112.43$						= 100.4 m ³
埋戻工（発生土）	$\left(0.65 \times 1.290 - 0.118 \times \pi \div 4 \right) \times 112.43$						= 93.00 m ³
残土処分工(発生土)	100.40	-	発生土 93.00	÷	0.9		= -2.9 m ³
残土処分工(AS)	73.10	×	0.03				= 2.2 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=10cm RC-40	112.43	×	0.65				= 73.1 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=3cm PK-3	112.43	×	0.65				= 73.1 m ²

土工計算書

市道 歩道乗入れ部

既設管撤去・配水管布設

VP φ 100mm撤去 DP=1.3m 管外形 0.114m

DIP φ 100mm布設 DP=1.3m 管外形 0.118m

⑤

計算条件	管種・管径	VP φ 100		機械掘削	1.370	m	
	舗装版厚	0.05	m	機械埋戻	1.120	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.25	m	下層路盤
	管外径	-	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.65	m	AS	0.05	m	
掘削延長	6.03						6.03 m
舗装版切断工 t=5cm	6.03	×	1			=	6.0 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	6.03	×	0.65			=	3.9 m ²
機械掘削工	$\left(0.65 \times 1.370 - 0.114 \right) \times \pi \div 4 \times 6.03$						5.3 m ³
埋戻工（発生土）	$\left(0.65 \times 1.120 - 0.118 \right) \times \pi \div 4 \times 6.03$						4.3 m ³
残土処分工(発生土)	5.30	-	発生土 4.30	÷	0.9	=	0.5 m ³
残土処分工(AS)	3.90	×	0.05			=	0.2 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=25cm RC-40	6.03	×	0.65			=	3.9 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=5cm PK-3	6.03	×	0.65			=	3.9 m ²

土工計算書
市道 歩道乗り入れ部
既設管撤去
VP φ 100mm DP=0.9m

⑥

計算条件	管種・管径	VP φ 100			機械掘削	0.970	m	
	舗装版厚	0.05	m		機械埋戻	0.720	m	発生土
	管呼び径	0.100	m		路盤	0.25	m	下層路盤
	管外径	0.114	m		路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.60	m		AS	0.05	m	
掘削延長	1.40							1.40 m
舗装版切断工 t=5cm	1.40	×	2	+	0.60	×	1	= 3.4 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	1.40	×	0.60					= 0.8 m ²
機械掘削工	(	0.60	×	0.970	-	0.114	2	
			×	π	÷	4	)	
						×	1.40	= 0.8 m ³
埋戻工（発生土）	1.40	×	0.600	×	0.720			= 0.6 m ³
残土処分工(発生土)	0.80	-	発生土 0.60	÷	0.9			= 0.1 m ³
残土処分工(AS)	0.80	×	0.05					= 0.04 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=25cm RC-40	1.40	×	0.60					= 0.8 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=5cm PK-3	1.40	×	0.60					= 0.8 m ²

土工計算書
市道 歩道乗入れ部
既設管撤去
VP φ 100mm DP=1.3m

⑦

計算条件	管種・管径	VP φ 100		機械掘削	1.370	m	
	舗装版厚	0.05	m	機械埋戻	1.120	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.25	m	下層路盤
	管外径	0.114	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.60	m	AS	0.05	m	
掘削延長	9.00						9.00 m
舗装版切断工 t=5cm	9.00	×	1			=	9.0 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	9.00	×	0.60			=	5.4 m ²
機械掘削工	$\left(0.60 \times 1.370 - 0.114 \times \frac{\pi}{4} \right) \times 9.00$						7.3 m ³
埋戻工（発生土）	9.00	×	0.600	×	1.120	=	6.0 m ³
残土処分工(発生土)	7.30	-	発生土 6.00	÷	0.9	=	0.6 m ³
残土処分工(AS)	5.40	×	0.05			=	0.3 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=25cm RC-40	9.00	×	0.60			=	5.4 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=5cm PK-3	9.00	×	0.60			=	5.4 m ²

土工計算書
市道 歩道
既設管撤去
VP φ 100mm DP=1.3m

⑧

計算条件	管種・管径	VP φ 100		機械掘削	1.390	m	
	舗装版厚	0.03	m	機械埋戻	1.290	m	発生土
	管呼び径	0.100	m	路盤	0.10	m	下層路盤
	管外径	0.114	m	路盤		m	上層路盤
	掘削幅	0.60	m	AS	0.03	m	
掘削延長	10.20						10.20 m
舗装版切断工 t=3cm	10.20	×	2			=	20.4 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	10.20	×	0.60			=	6.1 m ²
機械掘削工	$\left(0.60 \times 1.390 - 0.114 \times 2 \right) \times \pi \div 4 \times 10.20$						= 8.4 m ³
埋戻工（発生土）	10.20	×	0.600	×	1.290	=	7.9 m ³
残土処分工(発生土)	8.40	-	発生土 7.90	÷	0.9	=	-0.4 m ³
残土処分工(AS)	6.10	×	0.03			=	0.2 m ³
下層路盤工 再生切込砕石 t=10cm RC-40	10.20	×	0.60			=	6.1 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=3cm PK-3	10.20	×	0.60			=	6.1 m ²

配水管布設費

配水管布設費

GX形 φ 100mm

設 置 工	規 格	数 量	単 位
管 布 設 工	φ 100	139.1	m
鋳 鉄 管 切 断 工	φ 100	5	口
接 合 工	直管 φ 100	34	口
接 合 工	異形管 φ 100	3	口
接 合 工	Gリンク φ 100	6	口
仕 切 弁 設 置 工	人力 φ 100	1	基
ね じ 式 弁 筐 設 置 工	A形、1号	1	箇所
排 水 弁 設 置 工	人力 単口	1	箇所
フ ラ ン ジ 継 手 工	φ 75	2	口
レジンコンクリート製ボックス設置工	円形3号	1	個
メ カ ニ カ ル 継 手 工	特殊 φ 100	1	口
管 明 示 テ ー プ 工	φ 100	164.5	m
管 明 示 シ ー ト 工	φ 100	138.3	m
既 設 管 継 手 取 外 し 工	特殊 DIP φ 100	2	口
既 設 管 切 断 工	VP φ 100	2	口
既 設 管 切 断 工	DIP φ 100	2	口

材 料 調 書 (配水管)

配水管材料表

種別	直管			曲管	両受曲管	乙字管	F付T字管	フランジ短管	補修弁	消火栓	排水弁筐							
管径	N	切管	計	45°	45°	H450	φ100× φ75	φ75×500L	75*200	単口	500×690							
GX φ100 DP=0.9m		4	35		1	1												
GX φ100 DP=1.3m	31			1			1	1	1	1	1							
合計	31	4	35	1	1	1	1	1	1	1	1							
種別	ソフトシール仕切弁	弁筐・座台	VU-200	継輪	接合部品	ライナ	Gリンク	同軸抜止押輪	管栓帽	管明示テープ	埋設シート	管栓帽						
管径	両受				異形管			A φ100	DIP用			VP用 φ100mm						
GX φ100 DP=0.9m				2	1		9巻	138.3	1 ※既設管VP φ100mmに 使用									
GX φ100 DP=1.3m	1	1	1	1	1	2			5	1	1							
合計	1	1	1	1	3	2	6	1	1	9巻	138.3	1						
管種・口径	管布設工		切断工	直管	異形管	Gリンク	メカニカル継手	排水弁 設置	フランジ 接合	レジンコンクリート 製ボックス設置	仕切弁 設置	ねじ式弁筐 設置	管明示 テープ工	管明示 シート工	既設継手 取外し	既設管切断		
							特殊	人力			人力	A形、1号			特殊	VP	DIP	
GX φ100 DP=0.9m	0.940		5		2	1							164.5	0.9				
GX φ100 DP=1.3m	138.108			34	1	5	1	1	2	1	1	1		137.4	2	2	2	
合計	139.1		5	34	3	6	1	1	2	1	1	1	164.5	138.3	2	2	2	

材料調書 GX形 φ 100mm DP=0.9m		掘削延長 0.940 管布設延長 0.940		
材 料	規 格	材料延長	数 量	延 長
両 受 曲 管	45°	0.160	1	0.160
乙 字 管	φ 100×450H	0.780	1	0.780
接 合 部 品	異形管		2	
接 合 部 品	Gリンク		1	

材料調書				
GX形φ100mm		掘削延長 138.288		
DP=1.3m		管布設延長 138.108		
材 料	規 格	材料延長	数 量	延 長
直 管	GX管	4.000	31	124.000
甲 切 管	GX管	2.050	1	2.050
甲 切 管	GX管	1.520	1	1.520
甲 切 管	GX管	3.000	1	3.000
乙 切 管 (凸 付 き)	GX管	2.450	1	2.450
乙 切 管 (凸 付 き)	GX管	1.000	1	1.000
乙 切 管 (凸 付 き)	GX管	2.970	1	2.970
曲 管	45°	0.420	1	0.420
継 輪	GX管	0.200	1	0.200
F 付 T 字 管	φ100×φ75	0.440	1	0.440
フ ラ ン ジ 短 管	φ75×500L		1	
F C D 製 補 修 弁	φ75×200L レバー式		1	
F C D 製 地 下 式 消 火 栓	単口		1	
排 水 弁 筐	φ500×690H		1	(蓋含む)
ソフトシール仕切弁	両受 φ100	0.180	1	0.180
仕 切 弁 筐 ・ 座 台	H=510～690mm	浅埋設用 中型	1	
VU-200			1	
接 合 部 品	異形管		1	
接 合 部 品	ライナ	0.029	2	0.058
接 合 部 品	Gリンク		5	
管 栓 帽	DIP φ100		1	
管 栓 帽	VP φ100		1	
同 軸 抜 止 押 輪	A φ100		1	

切 管 調 書		GX形 φ 100mm			L=4.0m/本		
	甲切管	乙切管	乙切管	乙切管(凸)	残管		切断
1	1.520			2.450	乙	0.030	2
2	2.050				乙	1.950	1
3				2.970	甲	1.030	1
4	3.000			1.000	乙	0.000	1
5						4.000	
6						4.000	
7						4.000	
8						4.000	
9						4.000	
10						4.000	
計							5

埋設シート算出表

管 径	φ 100mm DP=0.9m	φ 100mm DP=1.3m	計
管布設延長	0.94	138.108	
消火栓筐数	0	1	
		0.664	
材 料 長	0.94	137.444	138.384
設 計 値	0.9	137.4	138.3

埋設表示テープ算出表

管 径	φ 100mm			計
直 管	31			
切 管	4			
材 料 長	164.5			164.5
1 本あたり	4.7			
設 計 値	8.225	0	0	9

巻/20m

撤 去 管 調 書

撤去管費

VP ϕ 100mm

[illegible]

土工数量計算書（給水管）

土工数量集計表						
			①	②	合計	改め
			給水管	給水管		
			Φ20	φ 50		
			市道 車道	市道 歩道		
舗装版切断工	t=3cm	m		6.6	6.6	7
舗装版切断工	t=5cm	m	11.8		11.8	12
舗装版取壊工 0.20BH	t=10cm以下	m ²	3.2	1.4	4.6	5
機械掘削工	0.20BH	m ³	4.0	1.8	5.8	6
掘削工	人力	m ³		1.2	1.2	1
埋戻工(改良土)	0.20BH	m ³	0.7	0.4	1.1	1
埋戻工(発生土)	0.20BH	m ³	2.2	1.3	3.5	4
埋戻工(発生土)	人力	m ³		1.2	1.2	1
残土処分工	発生土	m ³	1.6	0.4	2.0	2
残土処分工	AS	m ³	0.16	0.04	0.2	0.2
下層路盤工	再生切込碎石 t=10cm	m ²		1.4	1.4	1
下層路盤工	再生切込碎石 t=19cm	m ²	3.2		3.2	3
下層路盤工	再生切込碎石 t=25cm	m ²			0.0	0
上層路盤工	再生粒調碎石 t=15cm	m ²	3.2		3.2	3
表層工(歩道)	再生密粒度アスコン t=3cm PK3	m ²		1.4	1.4	1
表層工(車道)	再生密粒度アスコン t=5cm PK3	m ²	3.2		3.2	3

延長集計表

[illegible]

土工計算書
市道 車道
給水管
HIVP φ 20mm DP=1.3m

①

計算条件	管種・管径	HIVP φ 20			機械掘削	1.250	m	
	舗装版厚	0.05	m		機械埋戻	0.230	m	粒状改良土
	管呼び径	0.020	m		機械埋戻	0.680	m	発生土
	管外径	0.026	m		路盤	0.19	m	下層路盤
	掘削幅	0.60	m		路盤	0.15	m	上層路盤
					AS	0.05	m	
掘削延長	5.30							5.3 m
舗装版切断工 t=5cm	5.30	×	2	+	0.60	×	2	= 11.8 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	5.30	×	0.60				=	3.2 m ²
機械掘削工	0.60	×	1.25	×	5.30		=	4.0 m ³
埋戻工（改良土）	(	0.60	×	0.230	-	0.026	2	
			×	π	÷	4	)	
					×	5.30	=	0.7 m ³
埋戻工（発生土）	0.60	×	0.68	×	5.30		=	2.2 m ³
残土処分工(発生土)	4.00	-	発生土 2.20	÷	0.9		=	1.6 m ³
残土処分工(AS)	3.20	×	0.05				=	0.2 m ³
下層路盤工 再生切込碎石 t=19cm RC-40	5.30	×	0.60				=	3.2 m ²
上層路盤工 再生粒調碎石 t=15cm RM-40	5.30	×	0.60				=	3.2 m ²
表層工 再生密粒度アスコン t=5cm PK-3	5.30	×	0.60				=	3.2 m ²

土工計算書

市道 歩道

給水管

HIVP φ 20～50mm DP=1.3m

人力掘削・埋め戻し(1箇所あたり) 乙止 (0.5*1.0*0.9=0.45m³)

丙止 (0.5*1.0*0.3=0.15m³)

②

計算条件	管種・管径	HIVP φ 50			機械掘削	1.220	m	
	舗装版厚	0.03	m		機械埋戻	0.260	m	粒状改良土
	管呼び径	0.050	m		機械埋戻	0.910	m	発生土
	管外径	0.060	m		路盤	0.10	m	下層路盤
	掘削幅	0.60	m		路盤		m	上層路盤
					AS	0.03	m	
掘削延長	2.4							2.4 m
舗装版切断工 t=3cm	2.40	×	2	+	0.60	×	3	= 6.6 m
舗装版取壊工 As t=10cm以下	2.40	×	0.60					= 1.4 m²
機械掘削工	0.60	×	1.22	×	2.400			= 1.8 m³
埋戻工 (粒状改良土)	(	0.60	×	0.260	-	0.060	2	
			×	π	÷	4	)	×
							2.40	= 0.4 m³
埋戻工 (発生土)	0.60	×	0.910	×	2.400			= 1.3 m³
残土処分工(発生土)	1.80	-	発生土 1.30	÷	0.9			= 0.4 m³
残土処分工(AS)	1.40	×	0.03					= 0.04 m³
下層路盤工 再生切込砕石 t=10cm RC-40	2.40	×	0.60					= 1.4 m²
表層工 再生密粒度アスコン t=3cm PK-3	2.40	×	0.60					= 1.4 m²
給水管2箇所の 敷地内人力掘削工	乙 0.45	×	箇所 2	+	丙 0.15	×	箇所 2	= 1.2 m²
給水管2箇所の 敷地内人力埋戻工	丙 0.45	×	箇所 2	+	丁 0.15	×	箇所 2	= 1.2 m²

給水管布設費

給水管布設費

設 置 工	規 格	数 量	単 位
硬質塩化ビニル管布設工	φ 20	6.50	m
硬質塩化ビニル管布設工	φ 50	7.20	m
サドル分水栓建込工	DIP φ 100×φ 20	1	箇所
サドル分水栓建込工	DIP φ 100×φ 25	0	箇所
サドル分水栓建込工	DIP φ 100×φ 30	0	箇所
サドル分水栓建込工	DIP φ 100×φ 40	1	箇所
サドル分水栓建込工	DIP φ 100×φ 50	1	箇所
コ ア 取 付 工	φ 20～φ 50	2	箇所
止 水 栓 取 付 工	φ 20	1	箇所
止 水 栓 取 付 工	φ 50	1	箇所
量 水 器 取 付 工	φ 13	1	箇所
量 水 器 取 付 工	φ 50	1	箇所
ね じ 込 み 接 合 工	φ 50	2	口
管 明 示 シ ー ト 工		7.7	m

材 料 調 書 (給水管)

改良方法	既設SV接続	乙止めまで	メーターまで		
	0	0	2		

布設延長 (HIVP+フレキシブル継手延長)	φ 13	φ 20	φ 25	φ 30
	1.00	6.50	0.00	0.00
	φ 40	φ 50		
	0.00	7.20		

給水材料集計表

材料名	規格	数量	単位
H I V P	φ 13	1	4m/本 1.0
	φ 20	2	6.0
	φ 25	0	0.0
	φ 30	0	0
	φ 40	0	0
	φ 50	2	6.4
H I ソ ケ ッ ト	φ 13	1	ケ
	φ 20	2	
	φ 25	0	
	φ 30	0	
	φ 40	0	
	φ 50	4	
H I エ ル ボ	φ 13	2	ケ
	φ 20	6	
	φ 25	0	
	φ 30	0	
	φ 40	0	
	φ 50	5	

給水材料集計表

材料名	規格	数量	単位
H I ベ ン ド 4 5 °	φ 30	0	ケ
	φ 40	0	
	φ 50	2	
ガイドナット付メーターユニオン	φ 13	2	ケ
	φ 20	0	
	φ 25	0	
	φ 30	0	
	φ 40	0	
	φ 50	2	
フ レ キ シ ブ ル 継 手	φ 20	1	0.5m/本 0.8m/本
	φ 25	0	
	φ 30	0	
	φ 40	0	
	φ 50	1	
乙 止 水 栓	φ 20	1	ケ
	φ 25	0	
乙 止 水 栓 筐	PVC製 φ 100×H500～700mm	1	ケ
	铸铁製 φ 100×H500～700mm	0	
青銅製ソフトシール仕切弁	φ 30	0	ケ
	φ 40	0	
	φ 50	1	
S V 筐	公道用	0	ケ
	私道用	0	
	敷地用(座台含む)	1	
V U 管	φ 200	1	m
メ ー タ ー ボ ッ ク ス	φ 13	1	ケ
	φ 20	0	
	φ 25	0	
	φ 30	0	
	φ 40	0	

給水材料集計表

材料名	規格	数量	単位
	----- φ 50	1	
丙 止 水 栓	----- φ 13	1	ヶ
	----- φ 20	0	
	----- φ 25	0	
	----- φ 30	0	
	----- φ 40	0	
	----- φ 50	1	
	----- DIP φ 100×20	1	
	----- DIP φ 100×25	0	
サ ド ル 分 水 栓	----- DIP φ 100×30	0	ヶ
	----- DIP φ 100×40	0	
	----- DIP φ 100×50	1	
	----- 幅15cm	7.7	
	----- φ 50	1.0	
	----- V φ 50×G φ 50	1	
管 明 示 シ ー ト	----- 幅15cm	7.7	m
逆 止 弁	----- φ 50	1.0	ヶ
S K X エ ル ボ	----- V φ 50×G φ 50	1	ヶ

給水管材料一覧

名称	M 口径	改良方法	サドル分水栓		HIVP (車道)		HIVP(民)		HIVP(全体)		ソケット		エルボ90°		メーター ユニオン		フレキシブル 継手		乙止水栓		乙管 (PVC製)		メーターボッ クス		丙止水栓		逆止弁		青銅製ソフト シール仕切弁		SV管		VU- 200	SKXエルボ		HIベンド 45°	
図面上名称			本管×給水	個数	口径	m	口径	m	口径	m	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	口径	個数	個	口径	個数	口径	個数		
①	13	メーターまで	100×20	1	20	5.0	20	1.0	20	6.0	20	2	20	6			20	1	20	1	20	1															
							13	1.0	13	1.0	13	1	13	2	13	2							13	1	13	1											
②	50	メーターまで	100×50	1	50	1.4	50	5.0	50	6.4	50	4	50	5	50	2	50	1					50	1	50	1	50	1	50	1	敷地	1		V50×G50	1	50	2
HIVP延長(車道)	φ20～ φ50	6.4	100×13	0	13	0.0	13	1.0	13	1.0	13	1	13	2	13	2	13	0	13	0			13	1	13	1			13	0							
フレキシブル継手 延長(車道)	φ20～ φ50	1.3	100×20	1	20	5.0	20	1.0	20	6.0	20	2	20	6	20	0	20	1	20	1	20	1	20	0	20	0	20	0	20	0	公	0	0				
土工延長	車道	7.7	100×25	0	25	0.0	25	0.0	25	0.0	25	0	25	0	25	0	25	0	25	0			25	0	25	0	25	0	25	0	私	0					
既設SV接続	0		100×30	0	30	0.0	30	0.0	30	0.0	30	0	30	0	30	0	30	0					30	0	30	0	30	0	30	0							
乙止めまで改良	0		100×40	1	40	0.0	40	0.0	40	0.0	40	0	40	0	40	0	40	0					40	0	40	0	40	0	40	0	敷地	1					
メーターまで改良	2		100×50		50	1.4	50	5.0	50	6.4	50	4	50	5	50	2	50	1					50	1	50	1	50	1	50	1				V50×G50	1		
給水管洗管工	13	0箇所																																			
給水管洗管工	20	0箇所																																			
給水管洗管工	25	0箇所																																			
給水管洗管工	40	0箇所	計	2	計	6.4	計	7.0	計	13.4	計	7	計	13	計	4	計	2	計	1	計	1	計	2	計	2	計	1	計	1	計	1		計	1	計	1

アスファルト切断濁水算出調書

舗装切断厚	濁水処理量 ($\text{m}^3/100\text{m}$)	切断延長 (m)	濁水量 (m^3)	備 考
3cm	0.078	273.6	0.2134	
4cm	0.104		0.0000	
5cm	0.130	51.6	0.0670	
6cm	0.152		0.0000	
7cm	0.174		0.0000	
10cm	0.240		0.0000	
11cm	0.262		0.0000	
15cm	0.350		0.0000	
19cm	0.438		0.0000	
20cm	0.460		0.0000	
25cm	0.570		0.0000	
26cm	0.592		0.0000	
30cm	0.680		0.0000	
計		325.2	0.2804	
改め			0.28	